

## 水土里レポート

投稿月日	令和5年12月5日
タイトル	種子島唯一のダム「西京ダム」
水土里レポーター名	西之表市土地改良区 石原 達

種子島は、鹿児島県大隅半島佐多岬の南東約40kmの海上に位置し、島の最高地点の標高は282.4mです。比較的平坦であるために水源かん養条件に恵まれず、干害、塩害を受け易いため、その対策として昭和63年に西京ダムが完成しました。サトウキビ・サツマイモのかんがい用水として、またバレイショやスナップなど園芸作物の防霜用散水用水として利用されています。



【西京ダム】

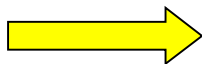
毎年11月に西之表市農林水産課主催で、一般市民、西之表市職員、土地改良区役職員、鹿児島県職員、県土改連職員、関係土木業者の協力で、ダム堤体やダム周辺の管理道路の清掃活動が行われています。



【約100名のボランティアでの活動状況】



令和5年度実施の当日は、暴風に雨交じりの悪天候の中、休憩を取りながら実施しました。

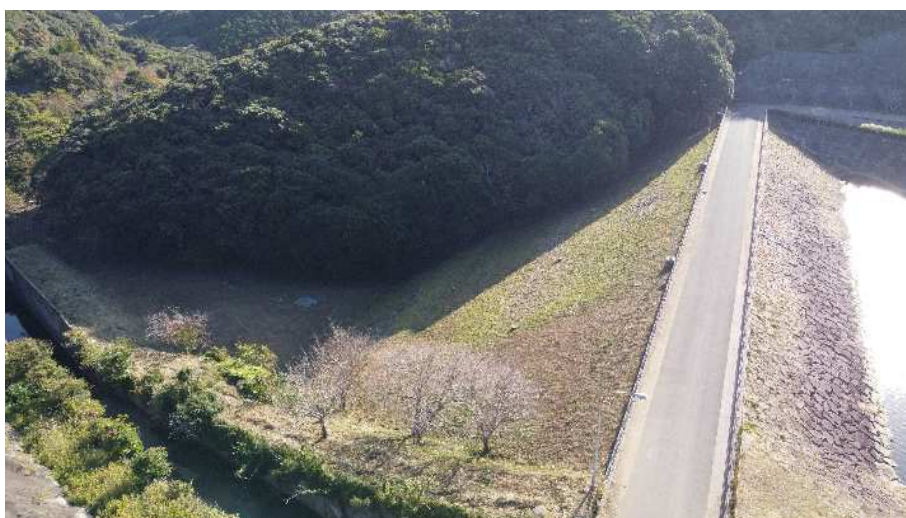


雨で足元が悪い中、ダム堤体の雑草除去を行い、休憩するボランティアメンバー。



【施工前】

堤体にはススキ類やシダ類が生えている状況。



【施工後】

堤体はほぼ手作業で除草を行った。

今後も関係機関等のご協力をいただきながら、ダム周辺の維持管理を行っていこうと思います。